

平成29年度

社会福祉法人小中島保育園事業報告書

社会福祉法人小中島保育園

1. 法人運営について

平成29年度の法人運営では、理事会を7回開催し、議案29件及び報告事項15件について、審議・議決を得た。

(1) 理事会の開催状況、(2) 監事による監査の状況、(3) 評議員会の開催状況及び(4) 法人変更登記の状況については以下のとおりであった。

(1) 理事会の開催状況について

	開催日	内 容	出席した理事及び監事の人数(名)	備 考
第1回	H29.4.25(木)	【議案】 ①裁判 【報告事項】 ①理事会の新役員体制	理事 11名 監事 2名	理事会 1～2回目は旧役員体制による。
第2回	H29.5.30(火)	【議案】 ①平成28年度事業報告 ②平成28年度決算報告 ③理事及び監事の候補者の選出 ④理事、監事及び評議員の報酬及び費用弁償に関する規程 ⑤評議員選任・解任委員の報酬及び費用弁償に関する規程 ⑥裁判の和解案にかかる原告側からの回答に対する当法人としての方向性 【報告事項】 ①財務諸表等の電子開示システムの構築及び社会福祉充実計画の策定 ②苦情処理に関する第三者委員の保護者代表委員	理事 10名 監事 2名	
第3回	H29.6.15(木)	【議案】 ①理事長の選任	理事 6名 監事 2名	理事会 3回目以降は新役員体制による。

	開催日	内 容	出席した理事及び監事の人数(名)	備 考
第4回	H29.7.18(火)	<b>【議案】</b> ①裁判所の和解案にかかる原告側の不承諾に対する当法人としての方向性 ②和解金の支払いのための保育所運営費の前期末支払資金残高の取り崩し <b>【報告事項】</b> ①職員の退職及び採用	理事 6名 監事 2名	
第5回	H29.9.26(火)	<b>【議案】</b> ①育児休業規則の一部改正 ②介護休業規則の一部改正 ③経理規程の一部改正 <b>【報告事項】</b> ①理事長による定期報告 ②平成29年度技能・経験に応じた保育士等の処遇改善の仕組み ③臨時職員の採用	理事 6名 監事 2名	
第6回	H29.12.1(火)	<b>【議案】</b> ①平成29年度第1次補正予算 ②原告を解雇するための打切補償及びその打切補償金の支払いにかかる保育所運営費の前期末支払資金残高の取り崩し ③平成29年度技能・経験に応じた保育士等処遇改善職務手当 ④給与規則の一部改正 <b>【報告事項】</b> ①理事長による定期報告 ②特別支援保育の取組み ③臨時職員の採用	理事 6名 監事 2名	

	開催日	内 容	出席した理事及び監事の人数(名)	備 考
第7回	H30.3.20(火)	<b>【議案】</b> ①平成29年度第2次補正予算 ②平成30年度事業計画 ③平成30年度当初予算 ④平成29年度保育士等改善手当等の支給 ⑤就業規則の一部改正 ⑥給与規則の一部改正 ⑦運営規程の一部改正 ⑧管理規程の一部改正 ⑨臨時職員管理規程の一部改正 ⑩短時間労働職員管理規程の一部改正 ⑪平成30年度臨時職員の日給の額 ⑫平成30年度空手講師の報酬額(1回単価) <b>【報告事項】</b> ①理事長による定期報告 ②地域における公益的な相談支援事業の取組み ③職員の退職及び採用予定 ④スキルアップ助成金の申請 ⑤小中島保育園公民館建替えにかかる園の対応	理事 6名 監事 2名	

(2) 監事による監査状況について

実施日：平成29年5月25日(木)  
 時刻：13時30分～17時00分  
 場 所：小中島保育園  
 出席者：監事 2名、立会理事 2名

平成28年度の法人運営の状況及び財務の状況等について、「監事監査チェックリスト」により、関係法令及び通知、並びに定款、諸規則の規定に基づき監査を実施した。

監査の結果、事業報告書、財産目録、貸借対照表及び資金収支計算書、事業活動収支計算書について、総体的に適正かつ正確に処理されていた。

(3) 評議員会の開催状況について

	開催日	内容	出席した評議員の人数(名)	備考
第1回	H29.6.15(木)	<b>【議案】</b> ①平成28年度事業報告 ②平成28年度決算報告 ③理事及び監事の選任 ④役員等の報酬及び費用弁償に関する規程 ⑤社会福祉充実計画  <b>【報告事項】</b> ①財務諸表等の電子開示システムの本格稼働	評議員 4名	<b>【立会者】</b> ・理事2名 吉浪理事長 鶴岡理事 ・監事2名 房前監事 幸 監事

(4) 法人変更登記の状況

- ① 資産の総額 金9,592万956円  
平成29年 3月31日変更  
平成29年 6月26日登記
- ② 役員に関する事項 平成29年 6月15日就任  
平成29年 6月26日登記  
大分市徳島二丁目10番20号  
理事長 吉浪実男

2. 施設運営について

施設運営に当たっては、保育士の配置に係る最低基準を維持する中、平成28年度をもって、副園長は派遣が解け、他3名の職員が退職したが、5名の職員を採用したうえ、求人を多方面に粘り強くおこなった結果、下半期から、2名の臨時職員(保育士)を採用することができ、定員80名に対し、平成29年4月に園児数が81名だったものが、本年3月には、87名になった。

保育の面では、本園の保育目標とする「明るく元気で心豊かな子どもを育てる」の達成に努めるとともに、保育所保育指針の理念に掲げる「子どもたちの最善の利益」「子育て家庭への支援」「養護と教育の一体化」に配慮しながら、保護者の求める「子どもの育ち」を理解し、保育園での生活の課題を設定するために保護者にアセスメントシート(課題分析表)への記入をお願いし、保護者と保育園との連携を図った。

さらには地域との世代間交流や、異年齢児交流等の地域活動事業を実施する中、地域とともに子どもの育ちを見守っていくよう取り組んだ。

施設設備の維持・保守等に当たっては、給湯設備等の必要な補修等を行うとともに、電気、ガス、消防、防犯の各設備の定期点検を実施した。

また、園庭遊具の安全点検を実施し、安全性の再チェックを行った。衛生管理の面では、保育室の清掃及び清潔の保持に努め、衛生意識の向上等を図るとともに、食中毒の予防に細心の注意を払った。

(1) 入園児の状況

各月の園児数を年齢別で見た年間の延人数では、乳児が61名、1～2才児が302名、3才児が226名、4才以上児423名であった。

この結果、乳児から4歳以上児までの全体の延人員は1,012名となり、昨年度と比べ70名の増となった。

運営費収入では、90,561,230円となり、対前年度比において7,773,130円の増額となった。ちなみに、増額分には平成29年度から制度化された職員の技能・経験に応じた保育士等処遇改善加算Ⅱ(職務手当)分2,338,050円も含まれている。

(2) 職員等

平成30年3月1日現在(単位:名)

職員	園長	主任保育士	保育士	調理員	事務員	臨時(保育士)	臨時(調理員)	計
職員数	1	1	5	1	1	6	1	16

短時間労働職員(保育士) 5名

短時間労働職員(事務員) 1名

嘱託医(内科、歯科) 2名

短時間労働職員(調理員) 1名

非常勤空手講師 1名

(3) 保育課程

① 保育理念及び保育目標

○ 保育理念

「子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され地域に愛される保育園を目指す。」

○ 保育目標

- 「明るく元気で心豊かな子どもを育てる」ことを保育目標とし、
- ・明るくのびのびと健康で、良いこと、悪いこと、人の心のいたみのわかる思いやりのある子ども
  - ・素直にあやまることができ、また、人のよろこびを自分のよろこびとして、よろこぶことのできる子ども
  - ・朝夕に、大きな声で、あいさつのできる子ども

この3点を目標達成の副柱として掲げ、日常保育の中で実践するとともに、保護者へのアセスメントシートを実施し、保護者の要望等を把握しながら、保護者との連携、さらには地域との連携を図る中、子ども一人ひとりの発達に応じた保育の充実に努めた。

② 年間行事

月	主 な 行 事
4	入園式（1日） 誕生会（20日） 内科検診（27日） 避難・消火訓練（27日） 空手教室（18日、25日）
5	交通安全及び親子遠足（9日） 歯科検診（11日） 0・1・2才児保護者会（13日） 誕生会（18日） 飛行船観劇（31日） 避難・消火訓練・地震（26日） スイミング（10日、17日、24日） 空手教室（2日、23日、30日）
6	3・4・5才児保育参観（3日） 誕生会（15日） 不審者訓練（19日） 避難・消火訓練（23日・通報） スイミング（14日、21日、28日） 空手教室（5日、13日、20日、27日）
7	七夕まつり（7日） 誕生会（20日） 川探検・さくらぐみ（21日） 避難・消火訓練（25日） 夏季保育（7月11日～8月19日） スイミング（5日、19日） 空手教室（11日、18日、25日）
8	避難・消火訓練（3日） 夕涼み会（18日） 南日本造船竣工式さくら組（21日） 誕生会（24日） 空手教室（8日、22日、29日）
9	避難・消火訓練・地震（1日） 誕生会（14日） 徳島地区敬老会（17日） 小中島地区敬老会（24日） 空手教室（5日、12日、19日、26日）

月	主 な 行 事
10	空手教室(3日) 運動会(8日) 地震津波避難訓練(18日) 誕生会(19日) ハロウィン(30日) 避難・消火訓練(31日)
11	芋ほり遠足(1日) 地区文化祭(3日) 劇団パレット観劇(9日) 芋汁会(15日) 誕生会(15日) 秋の山探検遠足(21日) 避難・消火訓練(29日・通報) 歯科検診(30日) 空手教室(7日, 14日, 28日)
12	内科検診(7日) 保護者会・保育参観(8日) 記念撮影(11日) 誕生会(14日) 不審者対策訓練(15日・通報) クリスマス会・鶴崎地区社会福祉協議会サンタ来園(20日) 避難・消火訓練(21日・通報) ケーブルテレビ天使のうたごえ収録(22日) 空手教室(5日, 12日, 19日, 26日)
1	誕生会(17日) もちつき(19日) 避難・消火通報訓練(26日) 空手教室(9日, 23日)
2	節分(2日) 避難・消火・地震訓練(23日) 生活発表会(24日) 誕生会(27日) 記念撮影(28日) 空手教室(6日, 13日, 14日, 20日)
3	鶴崎小学校見学(1日) うみたまご遠足・さくらぐみ(8日) 誕生会(15日) 避難・消火訓練(12日) 卒園式(24日) 空手教室(6日, 13日, 20日)

### 3. 職員等研修について

保育の質の向上等に向け、次の研修等に積極的に取り組んだ。

- (1) 九州保育三団体研究大会への出席
- (2) 県保協等主催研修会への出席
  - ・保育所保育指針研修会
  - ・新任職員研修会
  - ・大分県人権教育研究大会
  - ・危機管理研修会
  - ・監事・園長研修会
- (3) 市保育部会等主催研修会への出席
  - ・調理担当者研修会
  - ・スキルアップ研修会  
(マネジメント、乳児保育、食育・アレルギー対応、幼児教育、保護者支援・子育て支援、保健衛生・安全対策、障がい児保育)
  - ・人権・同和教育研修会
  - ・特別支援保育職員研修会
  - ・感染症予防研修会
  - ・保育力向上研修会
  - ・給食施設衛生研修会
  - ・就学前研修会
  - ・幼保小連携研修会
  - ・幼児交通安全教育研修会
- (4) 東部地区研修会
  - ・年齢別研修会
  - ・食育研修会
- (5) 職員会議
  - ・毎月1回開催
  - ・必要に応じて開催
  - ・毎月1回 資質向上研修会

### 4. 施設等の設備について

- ① 園舎及び遊具  
必要な補修等を実施し、安全管理に努めた。
- ② 電気、ガス、消防及び防犯設備  
定期的保守点検を実施し、災害の未然防止に努めた。
- ③ 保健衛生  
・保健衛生の意識の高揚を図り、食中毒の予防対策、衛生管理の徹底に努めた。

#### (1) 園舎等の補修

次のものを実施した。(主なもの)

- ・2歳児保育室エアコン設置
- ・保育室のLED蛍光灯設置
- ・厨房及び乳児室の給湯管改修
- ・3歳以上児用のトイレの扉設置

(2) 保育室の整理整頓等

保育室内の清潔さの保持、及び園児用衣服等収納ボックスの整理整頓、保育環境の整備に努めた。

(3) 施設設備の安全管理

電気、ガス、消防、防犯の各設備について定期の保守・点検等を実施し、安全管理に努めた。

また、屋外遊具について安全点検を実施し、安全性の確保・管理に努めた。防犯カメラを4基増設し、防犯対策の強化を図った。

(4) 保健衛生の維持管理

嘱託医による内科検診及び歯科検診をそれぞれ年2回実施した。

また、これらに加え次のものを実施し、保健衛生の維持管理に努めた。

- ・抗菌マット（トイレ・調理室前・乳児室前）の設置
- ・エアコンのクリーニング
- ・蚊取り線香の設置
- ・砂場の猫等の糞尿対策

(5) 園庭の清掃、樹木の害虫駆除等

次のものを実施し、屋外保育の環境整備に努めた。

- ・園庭樹木の剪定（6月）
- ・園庭及び周辺の清掃、除草（定期的）

(6) 防災対策

次のものを実施し、防災対策に努めた。

- ・避難、消火訓練の実施（毎月）
- ・大分東消防署への通報訓練実施（6月、3月）
- ・津波による避難訓練実施（10月）
- ・不審者対策訓練（12月）

鶴崎駅前交番の協力のもと、警察官に不審者役をしていただき、不審者と園長等の保育園スタッフとのやりとり、本園からの通報により、サイレンを鳴らレバトカーが来るなど臨場感ある訓練ができた。

今回は保育者が不審者に保育室に入らせないよう施錠を行い、一つの保育室に子どもたちを避難させ、不審者と園のスタッフとのやりとりを見学した。刺す股の機能を学習し、訓練後、刺す股2本を新たに購入した。

5. 地域活動等の推進について

7月の七夕まつり、8月の夕涼み会、10月の運動会、11月の芋汁会等の行事に地域の子どもや高齢者をはじめ、自治会、婦人会及び民生委員児童委員等多数の参加を見ることができ、地域との連携を深めることができた。

こうした行事のほか、9月には、園児たちが自治会の敬老会に参加し、地域の高齢者や異年齢児と触れ合うことによって思いやりの心や喜びを培うなど、大きな成果を見ることができた。

11月には、園児たちが地域自治会の文化祭へ積極的に参加し、地域の保育園として一体となった交流ができた。

さらに、本年2月には、地域老人会の高齢者を招待し、園児たちが、うた・踊りなどを披露して高齢者との交流を深めることができた。

また、保護者会との一体的な取り組みでは、保育参観（給食試食を含む）懇談会等を開催し、保護者との連携を深めることができた。

(1) 園だより等の広報

次のものを実施し、広報に努めた。

- ・「平成28年度保育園事業報告書及び決算」について、理事会終了後、掲示板等に掲出、ホームページによる情報開示
- ・毎月、「園だより」、「献立予定表」を保護者へ配布
- ・毎月、各クラスの「おたより」を保護者へ配布
- ・毎月、「きゅうしょくニュース」「ほけんニュース」を保護者へ配布

(2) 地域交流

① 世代間交流事業等

地域の特性に応じ、次のものを実施した。

- ・七夕まつり（7月）、芋汁会（11月）、地区高齢者との交流（2月）

② 地域における異年齢交流事業

地域の卒園児童との交流を図った。

- ・地区敬老会（9月）、地区文化祭（11月）

(3) 保護者会との活動等

次のものを実施した。

- ・0, 1, 2歳児保育参観及び懇談会開催（5月）
- ・3, 4, 5歳児保育参観及び懇談会開催（6月）
- ・保育参観及び給食会開催（12月）

6. 小中島保育園子育て相談・改善委員会の開催状況について

	開催日	内 容	出席した第三者委員の人数(名)	備 考
第1回	H29. 8. 2(水)	<b>【議題】</b> ①小中島保育園苦情処理 <b>【報告事項】</b> ①平成成 29 年度事業報告	6名	<b>【事務局】</b> ・戸高園長 ・古野主任 保育士
第2回	H30.2. 27(火)	<b>【議題】</b> ①小中島保育園苦情処理 <b>【報告事項】</b> ①保護者アンケート調査結果	5名	<b>【事務局】</b> ・戸高園長 ・古野主任 保育士 ・通戸副主任 保育士